

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施 自治体名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために 令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度にお ける取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標 （アウトカム）	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 （事業における成果、課題、改善点等）
38386久万 高原町	③学校と家庭 の課題	02 放課後等 における多様 な体験活動	核家族化や共働き家庭の増加 により、地域住民と連携した子 どもの居場所づくり及び放課後 等の学習活動支援の必要性が 高まっている。	・各地区（各教室）における支援体制を強化 し、放課後子ども教室の開催の安定化を図 る。 ・支援者の資質向上を図るため、放課後子 ども教室の取組に関する情報提供や、各種 研修会への参加を促進する。	町内では3か所で放課後子ども教室を開設 している。そのうち1か所（仕七川地区）で は、令和7年度からの開催体制拡充に向 け、支援者を増員し、6人から12人体制とし た。	各地域における放課後子ども教 室の支援体制および学習プログ ラムを充実させ、児童の参加意 欲の向上を図るとともに、利用 児童の拡大を促進する。	放課後子ども教室等 の参加児童数（延 べ）	6,593	人	7,200	8,937	03 本 年度 の目 標値を 達成し、課 題の 改善 が見ら れた ・仕七川小放課後子ども教室は、地域の支援者の協力によ り、週3日から週5日開催が可能となった。児童にとっては仲 間と充実した放課後を過ごすことができ、保護者にとっては 迎えの時間まで地域住民に見守られることで安心感につな がっている。 ・課題として、学校近隣で放課後子ども教室が開設されてい ない地域があり、参加を希望しても叶わない児童が存在して いることが挙げられる。